

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	第2あづみ園		
○保護者評価実施期間	2024年12月10日		～ 2024年12月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	39	(回答者数) 26
○従業者評価実施期間	2024年12月10日		～ 2024年12月24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月21日		

○分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一日一クラスだけの運営。	全職員で子どもの様子、課題、目標を共有しやすい。	全体の活動と個別の活動を一日の中に組み入れる。
2	専門職の貫入	個別指導時に保護者から個別に話を聞き取りることが出来る。	保護者の話から全体に知ってもらべき点を確実に伝えるため、会議を行い、記録に残すようにする。
3	園の立地条件	消防署に見学に行ったり、公園を利用した活動を組んでいる。	保育所との交流を設定する。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	子供の成長の見通しが持ちにくい。	対象年齢が3歳までの為	家族ぐるみでの多延との交流
2	しつけの範囲か療育が必要なのか判断がつきにくく、保護者の受け身である。	年齢が低く判断しにくい。	家庭でできる対応方法を場面ごとに知らせていく。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 第2あづみ園

公表日 2025年 2月 14日

利用児

回収数

童数

2025年 1月 21日

66%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか	19	7	0	0	園児の人数が増えて、スペースが狭くなっているのかなと思いました。	活動内容に応じて部屋を分けている戸を広げることでスペースを確保していることを保護者にも知らせていく。	
						体を動かせる場所やプールなどもあり、しっかり確保されているとおもいます。		以前より大きいプールを設置してしっかり動けるようにした。
						とてもスペースも広く伸び伸び遊べると思います。		物の配置を工夫することでスペースを確保する。
						晴れの日には園庭で、雨の日には部屋でも楽しく遊べるスペースや遊具がある		
						広々と楽しく遊んでるよーに見えるから。		
						小さい子どもたちなので、安全のためにも十分な広さだと思います。		
						もう少し広ければ尚いいが、別に活動に支障はない広さと思う。		子どもが集中しやすいスペースを確保していることを保護者に伝える。
						しっかり体を動かせるスペースが確保できていると思います。		
						体を動かすスペースとゆっくり遊べるスペースがあり、こどもにあった活動ができています。		
						室内も園庭も十分な広さだと思います。どちらでもしっかり活動が出来ていると思います。		
2 職員の配置数は適切であると思いますか。	17	5	0	2	あまり活動に参加できてないので分かりませんが、よく見てくださっているとおもいます。			
					適切だと思います。			
					普段の保育風景をあまり確認する機会がないのでどちらとも言えません。			
					充分に関わってくれてるから。			
					先生方がとてもお忙しいそうなので大変そうだなと思います。			
					子供たちにしっかりと目が届く配置数だと思います。			
					子供のことをよくみてくれていると思います			
アドバイスをいただけるので助かっています								

3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	24	0	0	2	トイレなど生きやすい構造になっていると感じました。	活動や個々の特性に合わせて環境を整えていく。
						子どもが一人で外に出られないようにしてある。	
						とても清潔でシンプルなので分かりやすいと思います。	
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	23	3	0	0	単純な動線になっていると思います。	懇談や個別指導時、送迎時に行っている支援を丁寧に伝える。
						伝達が不十分な時があるから。(休んでる間など)	
						勝手に子どもたちが脱走したりしないように二重の鍵が適切だと思います。	
						イラストでの表記もあるので、わかりやすいです。	
						子どもがきがちることのないよう、目隠しなど配慮されている。	
なっていると思います。							
掃除がちゃんとされていて清潔だと思います。							
仕切りを使ったり、場面ごとに環境を作っていると思います。							
楽しく過ごして帰ってきているから。							
いつもきれいで気持ち良く利用できます。							
5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	23	3	0	0	それぞれに合わせた対応をいつもしてくださっています。	支援プログラムについて保護者に説明する。職員が支援プログラムについて保護者に説明できるように把握しておく。
						受けられていると思います。	
6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	24	0	0	1	合っていると思います。	
						支援内容に沿っていると思います。	
						支援内容に添ってプログラムが組み立てられており、合う内容を提供していただけていると思います。	
7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	24	2	0	0	されていると思います。	
						その子に合わせた方針を随時共有して下さるのでそう感じました。	
						子供の性格を理解して関わってくれているから。	
						ひとりひとりをよく理解していただいていると思います。困ったことも専門的に支援やアドバイスをいただけて助かります。	

適切な支援の提供	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	22	3	0	1	具体的にされていると思います。	保護者に提示するだけでなく、一緒に確認していく。			
							家族支援も書いてあるのでわかりやすい。				
							しっかりと適切な内容が設定されています。				
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	24	2	0	0	行われていると思います。		予定だけでなく実施した活動も知らせしていく。		
							計画に沿った支援が行われていると思いますが、具体的な内容を知る機会が少ないのでどちらとも言えません。				
							希望通りの支援をいただいています。				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	21	2	0	3	工夫はされているとおもいます。			地域の保育の学生と一緒に遊ぶなどの交流をすることで療育を知ってもらえるようにする。	
							いろいろな活動プログラムがあって、子どもも楽しそうです。				
							毎回行う活動は変わっていると思います。				
							子供が喜びそーなことをしてくれている。				
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	11	4	4	7	毎月季節に合わせたプログラムが組まれていて、とても工夫されていると思います。				保護者の希望を聞きながら交流できる機会を設ける。
							あります。				
する様に意識しています。											
まだそういった活動に参加したことがないのでわかりません。											
親子教室など											
同じ事業所中での交流がありました。											
12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	25	1	0	0	まだ、どこにも行ってないから。	公園での活動や散歩などで他園との交流の機会を作る。				
						他の施設の子供と活動したことはなかったと思います。特に交流はなくても良いと思っています。					
						まだ、どこにも行ってないから。					
13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	25	1	0	0	契約の際などに、詳しい説明がありました。					
						わかりやすかった。					
						丁寧でわかりやすく説明がありました。					
13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	25	1	0	0	説明されています。					
						面談の際に説明を受けました。					
						見ながら丁寧に説明して下さるので、わかりやすくて良いです。					

14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	24	1	0	1	行われています。	コドモンに写真を掲示してより子どもの様子が分かるようにする
						今年度の親子活動での保護者会はとても有意義な時間でした。	
						参観日などにお勉強の時間がありました。	
						親子活動や懇談で詳しく教えてくれる。	
15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	25	1	0	0	出来ていると思います。	
						連絡帳や直接、共有できていると思いました。	
						連絡帳やお迎えの時に詳しく教えてくれる。	
						月に一度の個別指導や日々の連絡帳を通して、こどもの成長や課題がわかりやすく、関わり方も相談できています。	
16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	25	1	0	0	行われています。	
						第1子なので、子育ての助言がとても助かります。	
						お迎えの時に色々相談してできる。	
						月に1回の個別指導や不定期である親子活動日に話を聞いていただき、アドバイスしてもらっています。送迎の際にも支援がありま	
17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	25	1	0	0	されていると思います。	
						丁寧に関わってもらっている。	
						どんなことでも否定されることなく、寄り添った支援をいただいています。	

18	<p>父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。</p>	14	7	1	3	あまり家族同士ではないかと思います。	<p>保護者同士が交流できる行事を設ける。</p> <p>きょうだいも参加できるお祭りなどの行事を行う。</p>
						兄弟向けイベントがあれば卒園生の上の子も楽しめると思います。	
						クラス懇談のときは保護者同士の交流が出来ます。	
19	<p>こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。</p>	24	1	0	1	対応して頂いていると思います。	
						何かあれば迅速に対応して下さっています。	
20	<p>こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。</p>	24	2	0	0	<p>送迎バスについてですが、子どもが乗る時に名前を聞かれたりしたことはありません。チェック等を車の中でされているのかもしれませんが、次男があづみ園に通っていますが長男は他の療育に通っており、その長男のカバンを何故か間違っバスに乗せてそのバスの事業所の方からは一切その事についての説明もされていません。利用している事業所からは謝罪をいただきましたが、バスの事業所からの説明はなく子どもを預ける側としては少し不安に感じました。</p> <p>お迎えのときには、その日の出来事を教えてもらったり、連絡帳にも書いてくださるので、よく配慮されていると思います。</p>	<p>事業所間で送迎を共有しているため、欠席などの確認を毎回確実にして間違えないようにしていく。</p>
						<p>定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。</p>	
22	<p>個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。</p>	24	2	0	0	<p>されていると思います。</p> <p>しっかり留意されています。</p>	
						<p>されていると思います。</p> <p>地震のときわどーするとか教えてないのに先生としたよ！とニュースを見た時に行動に出していてびっくりした！</p> <p>お便りやコドモン等で配信され、わかりやすく説明があります。訓練もしっかりと実施されているのをお便りで確認が出来て、安心し</p>	
24	<p>事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。</p>	23	1	0	2	<p>行われていると思います。</p> <p>しっかりと実施されているので、何かあったときも安心です。</p>	
						<p>行われていると思います。</p> <p>お便りで翌月の活動予定を知ることができるので、避難訓練があるのがわかります。支援はしっかりとされていると思います。</p>	
25	<p>事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。</p>	23	2	0	1	<p>行われていると思います。</p> <p>お便りで翌月の活動予定を知ることができるので、避難訓練があるのがわかります。支援はしっかりとされていると思います。</p>	

非常時等の対応

26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	23	0	0	3	説明されていると思います。
						まだ事故等がはっきりしていません。
						今のところは事故や怪我はありませんが、もしあったときは速やかに報告があると思います。
27	こどもは安心感をもって通所していますか。	21	3	0	2	泣く回数が減った。
						安心して通えていると思います。
28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	23	4	0	0	楽しみにしています。
						仲の良いお友だちができてからは楽しみになった。
						好きな子がいるので楽しみに通園しています。
						行く時わ行かない！ということもあるがお友達や先生と〇〇したいというよーになった。
いつもすごく楽しみにしています。						
ほりをかざっており、こどもの気を引きやすく登園を楽しみにしています。						
29	事業所の支援に満足していますか。	23	3	0	0	満足しています。
						本当にお世話になっていて、安心して通っています。
						いつも丁寧な指導をしていただき、ありがとうございます。子供がよりよい生活ができるように支援して下さるおかげで、出来ることや話せる言葉も増えて、とても嬉しく思います。

満足度

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	第2あづみ園	公表日	2025年 2月14日
------	--------	-----	-------------

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		活動内容によって部屋の間仕切りを広げている。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		人員は確保されているが、食事時や排泄時はそれ以上の人員が必要。安全確保の為に保育担当以外の職員も関わっている。	もう一人職員がいることで人間的に余裕が出る。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		活動によってパテーションで仕切っている。	ロッカーの上に玩具を置かないようにしている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		毎日の掃除、アルコール消毒を行っている。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		常時利用できるように整理整頓を行っている。	クールダウンが必要、午睡に配慮が必要な場合、空き部屋を利用できる。
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7			言葉には馴染みがないが、広く職員が参加しているのではないかなと思う。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7			
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		職位全体で把握し、改善策を話し合う。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		7		やっているかもしれないが、自分が認識できていない。 外部評価があることを意識していない。 わからない。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		一年間の研修計画をたてている。	職員研修やフォーラムなど職員が学ぶ機会が確保されている。
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	2	職員内で見直す機会を作っている。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7		必要があれば決められた時期以外でも面談を行う。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		行われている。	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		行われている。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7			カンファレンス時、行動チェックリストなどの評価や園児の様子の記載を行っている。
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		設定されている。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1	一日一クラスの運営の為、職員全員で話し合うことが出来る。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7			子どもの特性や成長に合わせ、また季節感を取り入れた活動を行っている。

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7		行われている。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7			朝礼時を利用している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	2		その日に振り返りを必ずしもするわけではないが、次の日の活動前に情報共有する場合がある。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7				
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7				
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7				
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7				
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7			もっと相互理解を深めて言いたい。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	1			
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。					
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。					
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。					
	31	(31は、事業所のみ回答)					
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	6	1			
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	5			併行通園のケースや毎日通園でも延長利用の場合は可能。	
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7					
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7				親子学習会で勉強会を行っている。	
保	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	1		重要事項説明書にて説明を行っている。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7				
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7				
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7			定期的な個人懇談や個別指導に加え、必要に応じて個別に機会を設けている。	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	1		父母の会はないが、親子活動で保護者間の交流が出来る機会はある。きょうだい動詞は園の行事で交流できる場合がある。クラス懇談で交流している。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7		アンケートなども通信で行うなど利用を広げる。	園だよりの発行、園外活動の写真のおたより、コドモンでの情報発信、日々の連絡。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		7	育児相談窓口など設置して気軽に来園できるようにする。	個人情報の問題や事業所の特性上、地域の方を招待するのは難しい。
	非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		保護者に対し、マニュアルの内容を知らせていく。
46		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		訓練の計画や実施を園だよりになどで知らせていく。	
47		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7			
48		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7		配慮が必要かどうか保護者に確認し、必要であれば指示書を提出してもらおう。	
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		職員全員研修を受けるように具体的に研修の内容を周知している。	
50		子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7		園だよりに提示している。	
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		危険なことがあったときには職員全員にすぐに知らせ対策方法を検討し、改善する。	
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		年に一回は研修を行う。		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7		個別支援計画に記載している。		